

「症状」でわかる病気 No.1

「息切れ」、「不整脈」

柳沢厚生・杏林大学医学部助教授

病気予防は、第一に日常の健康管理、次いで「丹羽SOD様食品」

健康の管理には、病気に関する知識が欠かせません。本シリーズでは、さまざまな症状と病気との関連を掲載し、読者の方が適切な治療の機会を逸することなく、早期の精密検査をするための資料を提供いたします。なお、本シリーズは、日刊スポーツ新聞社の「健康連載（医学ジャーナリスト・松井宏夫著）」から主に引用いたしました。

また、食生活や運動などの健康管理だけでは、さまざまな病気を予防できないことも事実です。そこで、病気の90%に関係するといわれる活性酸素対策に、「丹羽SOD様食品」を摂取するのも一方策です。

日本SOD研究会がおとどけする
健康増進と病気・老化予防のQ&A

No. 25



駅の階段を駆け上ったはいいが、息切れ状態でしばらく立ち止まる。「運動不足だな」と苦笑いしているうちは、まだしも、これが、いつも通る道を歩いていて息が切れたり、階段を上っている途中で息苦しくなるようだと、笑ってはられない。

Q: 「息切れ」は、おもにどんな病気が原因で発症するのですか？

A: 「そういった息切れ症状は、冠動脈が硬化して狭くなり、スムーズに血液が流れない狭心症や心臓の弁の開閉がスムーズにいかない心臓弁膜症、そして、心臓の先天性疾患などが原因で引き起こされることが多いですね。」と杏林大学医学部第2内科学教室（循環器内科）の柳沢厚生助教授（45）は言

このQ&Aは、病気の90%に関係するといわれる活性酸素、活性酸素を除去する丹羽SOD様食品など、さまざまな症状や疾患について、最新の情報を掲載しています。定期的に発行されますので、毎号お集めになりますと、健康管理ノートができます。このQ&Aは、最寄りの丹羽SOD様食品取扱店でお求めになれます。

う。そして、息切れだけが起こり、それよりもより頻繁で激しいときは、要注意。「ちよっと歩いただけでも息が切れるようなときには、心不全を疑わねばなりません。中でも特発性心筋症が原因の場合は、心臓移植の対象になっていることでも分かるように、注意が必要です。」

目次

- 「息切れ」を起こす病気は？
- 「特発性心筋症」とは？
- 「脈が乱れる」とは？
- 「期外収縮」について
- 専門医の精密検査の必要性は？

用語の解説

特発性心筋症 期外収縮

からも、育児に追われて病院へは行けずにいた。

そんなある日、C子さんは自宅で失神してしまった。気がつく、3歳の娘がC子さんの胸の上で跳びはねていた。「これはいけない!!」と、即病院へ。診察の結果、**遺伝性の心室性頻脈**で、失神したときには心臓停止の状態だったことがわかった。娘がC子さんの胸の上で跳びはねたことが、心臓マッサージの役割を果たし、奇跡的に助かったのである。

Q：専門医の精密検査を受ける必要があるのは、どのような症状が認められる場合ですか？

A：「動悸（どうき）」と失神を伴う場合は、早く専門医の診察を受けた方がいいですね。また、心筋梗塞にも不整脈は伴います。心筋梗塞での死因は、不整脈と心不全がほとんどです。

いずれにしても、不整脈の原因は専門医を受診し、しっかり突きとめておいた方がいいでしょう。」と、柳沢助教はアドバイスする。

脈が乱れる
脈は二拍り三拍り打つことがあるが、その高さが低くても、脈が跳ねたように、脈が止まるなどの不安な状態を訴える。これを奈良大学医学部第2内科教授松井宏夫（みきひろ）は、次のように説明する。

「これは心臓が正常なもので、あまり心配はいりません。また、ドキドキと強く脈を打つ場合も大丈夫です。ただし、突然、脈の打つ方が速くなる。頻脈発作の感は治療が必要ですね。」

「脈が乱れる」とは、心臓が正常なリズムで脈を打つことができず、脈が速く、遅く、あるいは脈が止まるなどの状態を指します。これは、心臓の電気信号が正常に伝わらないことが原因で起こります。松井教授は、脈が速く打つ場合、心臓が正常なリズムで脈を打つことができない状態を指している。

抜ける「強く打つ」は大丈夫「突然速く」は要注意

「脈が速く打つのは、心臓が正常なリズムで脈を打つことができない状態を指している。これは、心臓の電気信号が正常に伝わらないことが原因で起こります。松井教授は、脈が速く打つ場合、心臓が正常なリズムで脈を打つことができない状態を指している。」

松井宏夫 医師

本シリーズは、日刊スポーツ新聞社の「健康連載（医学ジャーナリスト・松井宏夫著）」から主に引用いたしました。同誌には、健康に関する記事が連載されています。関心がある方は一読をお薦めいたします。

SOD様食品の開発者・丹羽勲負博士のプロフィール

昭和37年、京都大学医学部卒業。医学博士。丹羽免疫研究所所長。土佐清水病院院長。活性酸素とSODの研究を臨床家として国内はもちろん、世界的にも最も早くから（1970年代から）手掛け、この分野の研究の世界的権威。SODなどの生体防御の研究論文が“Blood”を始めとする著名な英文国際医学雑誌に続けて発表され、その数は50編を超えます。国際医学専門誌（Biochemical Pharmacology）への投稿論文の審査員もしています。



国内ではパーチェット病やリウマチ、アトピー性皮膚炎の治療・研究に長年従事し、多くの難病の原因を活性酸素の異常から解明し、これら難病の治療に関して、SOD様作用食品等の低分子抗酸化剤や抗癌剤を自然の植物・穀物より開発し、大きな治療効果を上げています。

一般向けの著書に「激増 活性酸素が死を招く」（日本テレビ刊）、「クスリで病気は治らない」（みき書房刊）、「アトピーがぐんぐん良くなる本」（日本テレビ刊）などがあり、大きな反響を得ています。



命と健康のために SODロイヤル

SODロイヤル（丹羽SOD様食品）は、丹羽博士が長年をかけて開発した、天然の植物・種子を素材にした天然製剤で、副作用などの心配は皆無の健康食品です。

国際製法特許取得

用語の解説

特発性心筋症

心臓の筋肉、いわゆる心筋の動きが弱まり、最終的には心不全を繰り返して数年以内に死亡する難病。

激しい運動などで心臓に負担をかければかけるほど、心筋は弱まっていきます。

原因は不明。早めの治療で進行を遅らせることが大切である。最終的な治療法としては、心臓移植に頼らざるを得ないのが現状である。

期外収縮の危険度

米国では50人の医学部の学生に協力を得、ホルター（携帯型）心電計を24時間付けて、不整脈があるかどうかを調べる実験が行われた。

実験中、学生たちは普段と変わらない生活を行い、その結果、40%の学生に期外収縮がみとめられたという。

それほど期外収縮はだれにでも起こりやすいといえる。が、なかには危険なシグナルもある。脈が乱れることに気付いている人は精密検査を。



丹羽博士の著書

丹羽博士の、一般向けの著書の一部を紹介いたします。活性酸素と病気、SODについて、平易に書かれています。

- 「激増 活性酸素が死を招く」(日本テレビ放送網(株))
- 「アトピーがぐんぐん良くなる本」(日本テレビ放送網(株))
- 「アトピー99%治癒の証明」(日本テレビ放送網(株))
- 「丹羽博士の正しい『アトピー』の知識」(廣済堂(株))
- 「SOD製剤が癌治療に革命を起こす」(廣済堂(株))
- 「クスリで病気は治らない」(みき書房(株))
- 「活性酸素で死なないための食事学」(廣済堂(株))



バックナンバーについて
日本SOD研究会では、これまでに発行した「Q&A」のバックナンバーを用意しています。様々な疾患と活性酸素の関係について掲載しています。
ご希望の方は、最寄りの取扱店または、日本SOD研究会へまでご連絡ください。

SOD-IST (ソディスト) は丹羽療法における疾病治療・予防を目的とした患者さんや愛用者の方々の体験から生まれました。まさに治療が偶然見つけた素肌への贈り物です。SOD様ナチュラルフーズ・SOD様ナチュラルクリーム・天然の低刺激粹練石鹸の組合せにより“体の内部・外部から美を養う”をコンセプトに誕生したのが丹羽SOD美容法[SOD-IST]です。

お問い合わせ先



[当商品には合成着色料・合成保存料は使用していません]

製造・発売元
株式会社フジ流通システム
埼玉県富士見市鶴馬3489-1